

# 論文索引

関西大学社会学論集〔(第1巻—第2巻第5・6号)(昭和42年4月—昭和44年3月)〕

関西大学社会学部紀要〔(第1巻—第6巻第2号)(昭和45年3月—昭和50年3月)〕

## 関西大学社会学論集

[巻一号]

関西大学社会学部設立の意義……………	臼井二尚	1-1
——発刊の辞に代えて——		
産業社会の要請と教育……………	本庄良邦	”
——特に、後期中等教育の改革を中心として——		
近代日本における国際語思想の展開……………	藤間常太郎	”
都知事選挙報道の若干の考察……………	金戸嘉七	”
社会的経済的階層の機能的特性の検出についての試み……………	池田進	”
——耐久消費財所持の構造と住生活形態との関係——		
科学的管理法とグッドウイルについて……………	奥田幸助	”
——コモンズの所論を中心として——		
オートメーションの産業経済的影響……………	小谷節男	”
——オートメーション化による労働者構成の変化——		
電波時代の新聞……………	加藤三之雄	1-2
コミュニケーションの主体……………	妹尾剛光	”
——アダム・スミスの場合(2)——		
ある商品の容器を注視したときの眼球の運動……………	池田進 大石準一	”
化学産業の発展構造……………	小谷節男	”
——P・リーベルの所説について——		
マスコミ研究のための参考図書目録(資料)……………	田宮武	”
エリート理論の成立……………	居安正	1-3
——その思想的意義——		
商品の銘柄選択行動に働く要因分析……………	大石準一 池田進	”
消費者態度による耐久消費財需要の予測……………	佐々木土師二	”
機械工業における基幹的賃率の現況……………	嶺学	”
ドラッカーの自治的工場共同体論について……………	奥田幸助	1-4
戦後労働経済分析の諸論点(1)……………	嶺学	”
——賃金形態論——		
技術革新の産業経済政策……………	小谷節男	”
A Factor Analytical Approach to Market Segmentation……………	Akira Ishikawa	”
戦前型政争の存続と再編成(上)……………	神谷国弘	1-5・6
——離島天草村落における実態分析——		
日本中小工業論(1)……………	上田達三	”
——産業発達史の一研究——		
社会的態度の研究……………	高木修	”
——動詞対を用いた因子分析的研究——		

経営経済学としての市場調査論（研究ノート）	奥田 幸助	1-5・6
適性検査としての内田・クレペリン検査の妥当性と判定の電子計算化	辻岡 美延	2-1
購入計画データの予測的価値について	佐々木 土師二	〃
——耐久消費財需要の時系列分析の場合——		
対村恵祐編『テレビ学習効果の研究』川上春男『映像教育論』（書評）	田宮 武	〃
初生子相続の実態とその変遷（上）	前田 卓	2-2
コミュニケーションの主体	妹尾 剛光	〃
——アダム・スミスの場合（3）——		
労働力不足の構造	嶺 学	〃
——泉州繊維工場の事例を中心に——		
グーテンベルク価格政策論（研究ノート）	奥田 幸助	〃
初生子相続の実態とその変遷（下）	前田 卓	2-3
社会的態度の研究（2）	高木 修	〃
——態度構造研究概説——		
G. ジンメル 社会学の問題（翻訳）	居安 正	〃
マスコミ研究のための参考図書目録（資料）	田宮 武	〃
集団機能の規範学的考察	辻岡 美延	2-4
大学生の生活と行動	佐々木 土師二	〃
——関西大学における探索的調査の結果——		
社会的態度の研究（3）	高木 修	〃
——態度内構造、態度間構造の因子分析的研究——		
戦前型戦争の存続と再編成（下）	神谷 国弘	2-5・6
——離島天草村落における実態分析——		
消費支出を決定する諸要因	尾崎 康夫	〃
ウイスラー制度経営学の方法について	奥田 幸助	〃
心理学的遺伝学の方法論について	石川 啓	〃

## 関西大学社会学部紀要

[巻一号]

イギリスにおける教育改革の動向について	本庄 良邦	1-1
科学的管理法と代議政体	奥田 幸助	〃
——ウイスラーの所論を中心として——		
アメリカ自動車工業の発展過程	小谷 節男	〃
——寡占体制の確立——		
消費者行動にもとづく商品類型論	佐々木 土師二	〃
——その歴史的展望——		
社会的態度の研究(4)：態度構造論的接近法による社会的態度の形成・発展過程研究	高木 修	〃
——態度内構造について——		
バーナードの交渉対協働	奥田 幸助	2-1
コミュニケーションの主体	妹尾 剛光	〃
——アダム・スミスの場合（4）——		
物価変動の基礎理論	浅田 正雄	〃

——インフレーション問題に関連せしめて——		
社会的態度の研究(5)：社会行動の生起に及ぼす社会的態度、		
特に ABC-Di 尺度で測定された行動意図性の効果……………	高木修	”
人事選抜における総合評価の測定論的考察……………	辻岡美延	3-1
——五つの選抜原理と原理ミックス論の展開——		
機能的統合としての組合の経営参加……………	奥田幸助	”
——チェンバレンの所論を中心として——		
宇田川榕庵の Lavoisier 研究 (I)……………	島尾永康	”
マス・コミュニケーション研究と社会心理学……………	田崎篤郎	”
全国紙における地方版発生についての考察……………	薄田桂	3-2
企業別組合と職場問題……………	嶺学	”
アメリカの広告倫理思想……………	中農晶三	”
戦後のアメリカ自動車工業……………	小谷節男	”
物価安定のための政策……………	浅田正雄	”
——所得政策の場合——		
社会的上昇移動論の問題と分析視角……………	中道実	”
人間関係論と労使関係論 (研究ノート) ……	奥田幸助	”
——ホワイトの所論を中心として——		
都市類型の分析図式……………	神谷国弘	4-1
——都市結節機関説の吟味を通して——		
Advertising Council の成立過程……………	中農晶三	”
社会的態度の研究(6)：態度構造論的接近法による社会的態度の形成・		
発展過程研究……………	高木修	”
——態度間構造について——		
「インフレーションと所得の再分配」……………	浅田正雄	”
コンシューマリズムと広告の役割 (研究ノート) ……	大石準一	”
“知る権利” への道標……………	神先秀雄	4-2
——外務省極秘公電事件の問題点——		
人事選抜における総合評価の測定論的考察 (その2) ……	辻岡美延	”
——正準相関分析による大学入試の妥当性に関する研究——		
日系アメリカ人 (その1) ……	前田卓	”
——一世、二世と三世の比較研究——		
中国外交の論理と本質 (試論) ……	足立利雄	5-1
——ソ連を主要敵とする政策への転換について——		
テレビジョンの〈送り手〉構造 (その一) ……	井上宏	”
庶民家族におけるしつけ (その一) ……	徳岡秀雄	”
Notes on Ayer and Hare ……	妹尾剛光	”
コンピュータ・シミュレーションによる		
内田・クレペリン異常曲線の合成……………	辻岡美延, 東村高良	5-2
鉄鋼業の現場監督者と紡績業の現場監督者 (上) ……	西山美瑛子	”
——監督者, 生産労働者「意見調査」結果から——		
社会的態度の研究(7)：外顕行動に及ぼす社会的態度の効果の判別分析……………	高木修	”
——(1)効果の態度領域間比較——		

確認的因子分析における検査尺度構成〔共同研究〕……………	辻岡美延	6-1
1. 問題と方法		〃
—習性水準尺度を出発尺度とする検査尺度構成について—		
2. 項目分析のための相関係数		〃
—多分相関および多系列相関について—		
3. 因子分析における因子数の決定		〃
—Scree 基準の客観化のためのコンピュータ・プログラム—		
4. 斜交因子解のための Rotoplot 法		〃
5. 斜交軸回転による因子構造の交叉妥当化		〃
—親子関係診断テストについての—結果—		
6. 因子的真実性の原理による項目分析		〃
—社会的態度測定における—結果—		
7. 人格診断におけるモデル得点と反モデル得点		〃
小売業広告接触と購買態度……………	佐々木 土師二	〃
レーザーオプトメーターによる眼球調節作用測定法の吟味……………	池田 進	6-2
質問紙法性格検査における社会的望ましさの因子の除去について……………	辻岡美延	〃
鉄鋼業の現場監督者と紡績業の現場監督者（中）……………	西山美瑛子	〃
—監督者，生産労働者「意見調査」結果から—		
明治初期の姉家督慣行の諸形態……………	前田 卓	〃
—栃木県上河内村—		
コミュニケーションの主体……………	妹尾 剛光	〃
—アダム・スミスの場合（5）—		
社会的態度の研究(8)：外顕行動に及ぼす社会的態度の効果の研究……………	高木 修	〃
—(2)要因分析によって解明した効果の被調査者集団間比較—		